定期的な部品交換のお願い

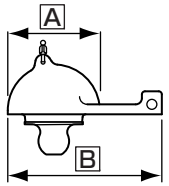
フロートバルブの交換

補修用性能部品

■THY416R　730円（税込 767円）　　■THY418　860円（税込 903円）

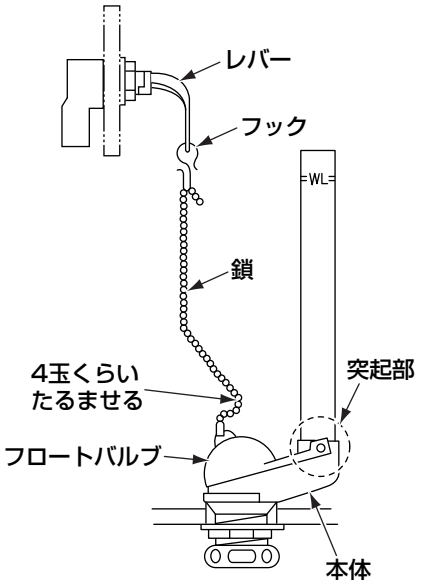
使用商品の見分け方

交換の際は、必ず下記 A B の寸法をご確認のうえ、正しいサイズのフロートバルブを購入してください。
※間違ったサイズを購入されますと、水漏れの原因となります。

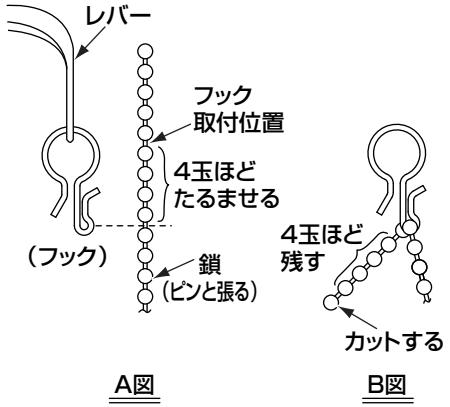


単位(mm)

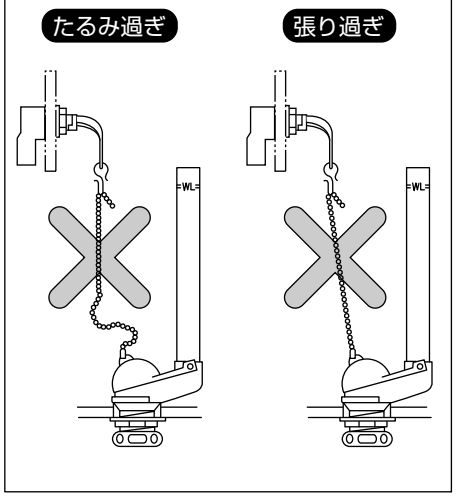
品　番	A	B
THY416R	60	100
THY418	68	113



1. 止水栓を閉めてからタンク内の水を流す。
   ※止水栓の閉め方はP.8の「止水栓の開閉」を参照してください。
2. タンクふたを外す。
   ※手洗い付きの場合は、P.8の「タンクふたの外し方」を参照してください。
3. フロートバルブを本体突起部より外し、フックをレバーより外す。
4. 新しいフロートバルブを取り付ける。



悪い例



5. 鎖の長さを調節する。
   ①フックから鎖を外し、フックのみレバーに取り付ける。
   ②鎖をフックに向ってピンと張る。このとき、フロートバルブが浮かないように注意する。
   ③鎖を4玉ほどたるませてフックに取り付ける。(A図参照)
   ④取り付けた先端は、4玉ほど残して長い分をペンチなどでカットする。(B図参照)

⚠ 注意

必ず実行　**鎖は正しい長さで取り付ける**
鎖がたるみ過ぎたり、張り過ぎたりすると、洗浄不良や止水不良の原因となります。

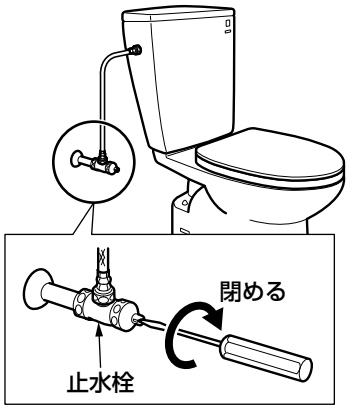
6. レバーハンドルを数回回し、フロートバルブがスムーズに開閉することを確認する。
   (レバーハンドルに「大・小表示」がある場合は、両方向とも回して確認してください。)
7. タンクふたを元に戻す。
   ※手洗い付きの場合は、P.8の「タンクふたの外し方」を参照し逆の手順で元に戻してください。
8. 止水栓を開きタンクに給水させて水が止まったことを確認する。
   ※フロートバルブ交換後、下記の不具合が生じるときは、鎖の長さが適切でない可能性がありますので、5の手順を再度行うか、1～2玉ずつ長さ調節を行ってください。それでも直らないときは、修理を依頼してください。
   ・水や汚物が流れない(流れにくい) ➡ 鎖を短くする
   ・水が止まらない ➡ 鎖を長くする

お手入れ

故障かな?!と思ったら

緊急時の水の止め方

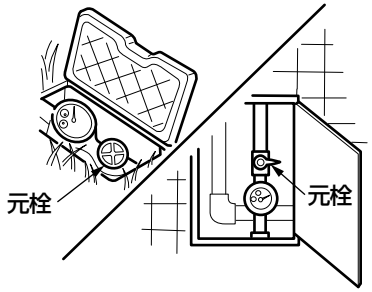
配管まわりの水漏れや、水が止まらないなど、緊急を要するときは下図の要領で止水栓または元栓を閉めてください。



マイナスドライバーを差し込み、止水栓を閉める。
ハンドル付きの場合は、ハンドルを右に回す。

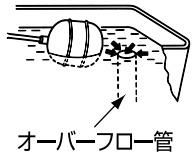
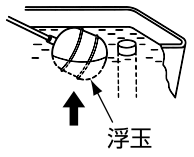
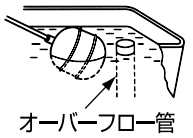
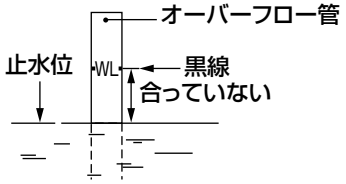
それでも止まらない場合は、元栓を閉める。

※止水栓がない場合は元栓を閉めてください。



●**次のような場合は、故障ではありません。**修理を依頼される前に以下のことをお調べになり、それでも直らないときは、**お求めの取付店・販売店、またはTOTOメンテナンス(株)**へ修理を依頼してください。詳しくはアフターサービス(P.19)をご確認ください。

修理を依頼される前に（各部のなまえはP.6でご確認ください）			
現象	状　況	処置のしかた	参照ページ
タンクに水がたまらない、またはたまるのが遅い（目安2分）	止水栓が開いていない。	止水栓を開く。	8ページ

修理を依頼される前に（各部のなまえはP.6でご確認ください）			
現象	状　況	処置のしかた	参照ページ
水が止まらない	オーバーフロー管から水があふれている。  	ボールタップの浮玉を持ち上げると水が止まる。  	止水位を調整する。	10・11ページ
	オーバーフロー管から水があふれていないのにボールタップより時々吐水する。  		①フロートバルブが外れていないか確認し、外れている場合は突起部に正しく取り付ける。 ②①を行っても直らない場合は、フロートバルブを交換する。	15・16ページ
便器の水の流れが悪い	止水位がオーバーフロー管の黒線（標準水位）と合っていない。  		止水位を調整する。	10・11ページ
床に水が漏れている	器具に発生した結露水が床に垂れている。		乾いた布で結露水をふき取って、トイレの換気をする。	—
	便器から飛び出した小便が床に垂れている。		飛び出した小便は、ぞうきんでこまめにふき取る。	—
便器が詰まった	——		市販の吸引器（商品名：ラバーカップ）で、詰まりを除去する。	14ページ

こんなときは